ひと、くらし、みらいのために
厚生労働省
Ministry of Health , Labour and Welfare

Press Release

平成 28 年 11 月 21 日
【照会先】
健康局結核感染症課
課長補佐　　野田　博之　（内線 2373）
エイズ対策推進室
室長補佐　　田中　彰子　（内線 2354）
（代表電話）03(5253)1111
（直通電話）03(3595)3426

報道関係者　各位

厚生労働省が性感染症の予防啓発で「美少女戦士セーラームーン」とのコラボレーションポスターなどを作成しました

～　キャッチフレーズは「検査しないと　おしおきよ!!」　～

厚生労働省は、「美少女戦士セーラームーン」とコラボレーションし、性感染症の予防や、早期発見・治療の必要性を啓発するためのポスターやリーフレットなどを作成しました。

近年、性感染症の中でも、「梅毒」の感染者の報告数が男女ともに増加しています。ここ５年では、平成 22（2010）年の 621 例から平成 27（2015）年の 2,697 例と約４倍に増えています。

性感染症の予防には、性感染症を自らの重要な健康問題と捉えて、正しい知識とコンドームの使用などの予防手段を知ることが重要です。また、性感染症にかかってしまった場合には、早期発見と治療が大切です。そこで、厚生労働省では、幅広い層に認知されている「美少女戦士セーラームーン」とコラボレーションした性感染症の予防啓発を企画しました。

今回のコラボレーションにあたっては、「美少女戦士セーラームーン」の原作者である武内直子先生にご賛同いただきました。また、性感染症の早期発見・治療につなげるメッセージとして、「検査しないと　おしおきよ!!」というキャッチフレーズを使用することになりました。

「美少女戦士セーラームーン」のイラストを使用した啓発ツールは、ポスターとリーフレット、コンドームのハート型外パッケージの３種類です。ポスターとリーフレットは、全国の自治体・団体などに配布し、それぞれの自治体などでの啓発活動に活用していただきます。コンドームについては、公益財団法人 性の健康医学財団が作成し、自治体などに配布するほか、啓発イベントなどの機会を通じて配布していく予定です。

【ポスター】

「美少女戦士セーラームーン」コラボレーション
性感染症の予防啓発ツール

今回作成したリーフレット、ポスター、コンドームは、それぞれ全国 142 の自治体と日本医師会、日本性感染症学会、エイズ予防財団、性の健康医学財団などへ配布します。

リーフレット

A4 サイズ　　156,000 部作成
表面は、ポスターと共通の図柄です。裏面には、性感染症（STI）の感染者報告数の推移や、代表的な性感染症の特徴や症状を掲載しています。

©Naoko Takeuchi
【リーフレット表面】

【リーフレット裏面】

ポスター

©Naoko Takeuchi

A２サイズ　　約 5,000 部作成

コンドームの外パッケージ

コンドームのハート型外パッケージは公益財団法人 性の健康医学財団が作成します。
約 60,000 個作成

【公益財団法人　性の健康医学財団】

公益財団法人 性の健康医学財団（理事長 北村唯一）は、調査研究・相談・各種講座の実施を通して性感染症予防について広く国民に普及啓発を推進しています。2021 年には財団創立 100 周年を迎えます。

取材や、啓発ツールの実物送付をご希望の方は下記までご連絡ください。

厚生労働省 健康局 結核感染症課　成瀬、前野

電話番号　　03（5253）1111　内線 2094